

企業会計

病院や水道など、民間企業と同じように、料金などの収益で運営する会計です。

各企業会計		収入	支出	差引
病院事業	収益的	117億7,031万円	117億7,004万円	27万円
	資本的	6億8,043万円	12億7,428万円	△5億9,385万円
水道事業	収益的	18億569万円	15億2,793万円	2億7,776万円
	資本的	5億7,688万円	15億21万円	△9億2,333万円
下水道事業	収益的	25億4,876万円	21億4,548万円	4億328万円
	資本的	13億8,932万円	22億5,039万円	△8億6,107万円

収益的 病院診療報酬、水道料金、下水道使用料などの収入と、人件費や維持管理費など事業の運営に必要な支出
資本的 企業債など財源となる収入と、将来の営業活動に備えて行う施設の整備などの支出

【病院事業】	【水道事業】	【下水道事業】
●市立総合病院 1日平均 入院 371人 外来 1,002人	給水戸数 43,341戸 給水人口 84,252人	処理区域面積 2,361ha 普及率 86.6%
●市立栗沢病院 1日平均 入院 51人 外来 58人	総配水量 9,600,544m ³ 1日平均配水量 26,231m ³	水洗化率 98.3% 処理水量 11,119,423m ³

特別会計

特定の収入があり、目的ごとに使い道をはっきりさせるための会計です。

各特別会計	収入	支出	差引
国民健康保険費	115億1,785万円	118億9,382万円	△3億7,597万円
と畜場費	2億5,597万円	2億5,061万円	536万円
公共用地等造成費	1,016万円	1億3,461万円	△1億2,445万円
公設卸売市場費	4,655万円	4,594万円	61万円
高等学校費	5億8,155万円	5億8,084万円	71万円
企業用地造成費	960万円	6,218万円	△5,258万円
農業集落排水事業費	7,972万円	7,890万円	82万円
介護保険費	76億5,147万円	73億8,216万円	2億6,931万円
後期高齢者医療費	12億3,507万円	12億3,479万円	28万円
合計	213億8,794万円	216億6,385万円	△2億7,591万円

健全化判断比率などをお知らせします

岩見沢市はいずれの指標も基準を下回っています。早期健全化基準を上回った場合は自治体で計画を立てて自主的に、財政再生基準を上回った場合は国などの関与のもとで、それぞれ財政再建することとなります。

■健全化判断比率

指標名	岩見沢市	早期健全化基準	財政再生基準	説明
実質赤字比率	黒字	12.09%	20%	一般会計等の赤字を市税等の財政規模と比較する割合
連結実質赤字比率	黒字	17.09%	30%	一般会計のほか、特別会計、企業会計すべての会計の赤字を市税等の財政規模と比較する割合
実質公債費比率	6.8%	25%	35%	財政規模に対する借入金の返済額およびこれに準じる額の割合
将来負担比率	43.0%	350%		一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの割合

■資金不足比率

指標名	会計名と割合	経営健全化比率	説明
資金不足比率	資金不足を生じている会計はありません	20%	国民健康保険費、介護保険費、後期高齢者医療費を除く特別会計と企業会計の資金不足を料金収入の規模と比較する割合

平成27年度 決算

問合せ先 市財政課

平成27年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算がまとまりましたのでお知らせします。

一般会計

福祉事業や道路の整備など、市の基本的な事業の会計です。

歳入 473億9,127万円

歳出 467億8,301万円



■市有財産の状況 (平成27年度末)

区分	現在高
建物	551,203m ²
土地	28,721,400m ²
うち山林	17,061,897m ²
機械器具(車両)	237台
基金	
土地	508,123m ²
現金	172億164万円
有価証券	5,722万円
出資による権利	4億3,637万円

■市債の残高 (平成27年度末)

各会計	現在高
一般会計	547億9,794万円
特別会計	3億8,313万円
公共用地等造成費	2,241万円
公設卸売市場費	4,889万円
高等学校費	1億3,077万円
農業集落排水事業費	1億8,106万円
合計	551億8,107万円

■市税の負担状況

金額	83億4,686万円
1人当たり	98,995円
1世帯当たり	199,024円

人口 84,316人
世帯数 41,939世帯
(平成28年3月31日現在)